

令和8年度

全員研修会を開催

大垣人権擁護委員協議会



7月23日（木）、養老町中央公民館で、大垣人権擁護委員協議会 全員研修会を開催しました。

開催地の養老町副町長、大垣支局長のご臨席をいただき、励ましのお言葉をいただきました。その後、新任人権擁護委員（9名）の紹介後、研修に入りました。

アイディアヒューマンサポートサービス 人権相談支援委員の真鍋真奈美氏を講師に迎え、人権相談について研修しました。

始めに、講師の先生が自己紹介され、ある事例が提示されました。そして、次の3つの視点が示され、4分科会に分かれ、話し合いを行いました。

- 相談者は、どのような気持ちで相談に来られていると思いますか。
- 何を大切に話を聴きますか。また、どんな言葉かけをしますか。
- 相談を終えるタイミングはどのように考えますか。

参加者は自分の人権相談の経験をもとに、活発な意見交換をしました。

次に、全体会を開き、分科会で出た意見を交流しました。

最後に、講師の先生のお話を聴きました。

- 寄り添って話を聴き、吐き出してもらうこと。
- 相談者の話を要約したり、フィードバックしたりしながら気づいてもらうこと。
- 相談者のトーンを読み取って聴くこと。

そして、人権擁護委員のセルフプロテクトについて指摘されました。重い相談を受けた時こそ、相談室から出たら案件については忘れることが大切であり、人権擁護委員自身の心の健康を保つことが重要であると話されました。



全員研修会後のアンケートより

人権相談について他の委員の話から色々と学ぶことができました。委員自身の心の健康、セルフケアの大切さを学ばせていただきました。